

Deloitte.

ガバナンス・リスク・コンプライアンス(GRC) ソフトウェア導入事例

グローバル情報・通信業

トーマツ.

グローバル情報・通信業D社（連結売上高：約600億ドル）

概要：多数の事業で分散した社内情報を1つのITインフラにより統合し、全社的な基準を統一することによって、経営者への全社レベルでのリスク情報のレポートを可能にした。

背景

1. 複数のセキュリティ部門で独自の情報セキュリティ基準に基づいてリスク対応を行っており、全社的な視点での管理ができていなかった。
2. 経営者へのレポートを行う際に、分散した個別事業ごとのリスク情報を効果的に活用することができていなかった。（事業間でのリスクの比較などを行うことができなかった）

目的

全社共通のITインフラ整備と情報一元化により、従来まで基準が別々で分散した状態で有効活用できていなかったリスク情報を全社レベルで取りまとめることで、経営者へ事業毎でのリスク情報、リスク対応状況を効果的にレポートする。

アプローチ

1. 複数のセキュリティ部門で使用されている情報セキュリティ基準や法令事項を統合し、全社共通の情報セキュリティ基準、法令事項を作成した。
2. 分散している各事業の情報（ITリスク情報、インシデント情報、等）を全社共通の情報セキュリティ基準、法令事項に対応する形で1つのITインフラ上で統合した。
3. 外部会社（協業ベンダー等）に対しても全社で統一した情報セキュリティ基準の適用、および継続運用を徹底した。

成果

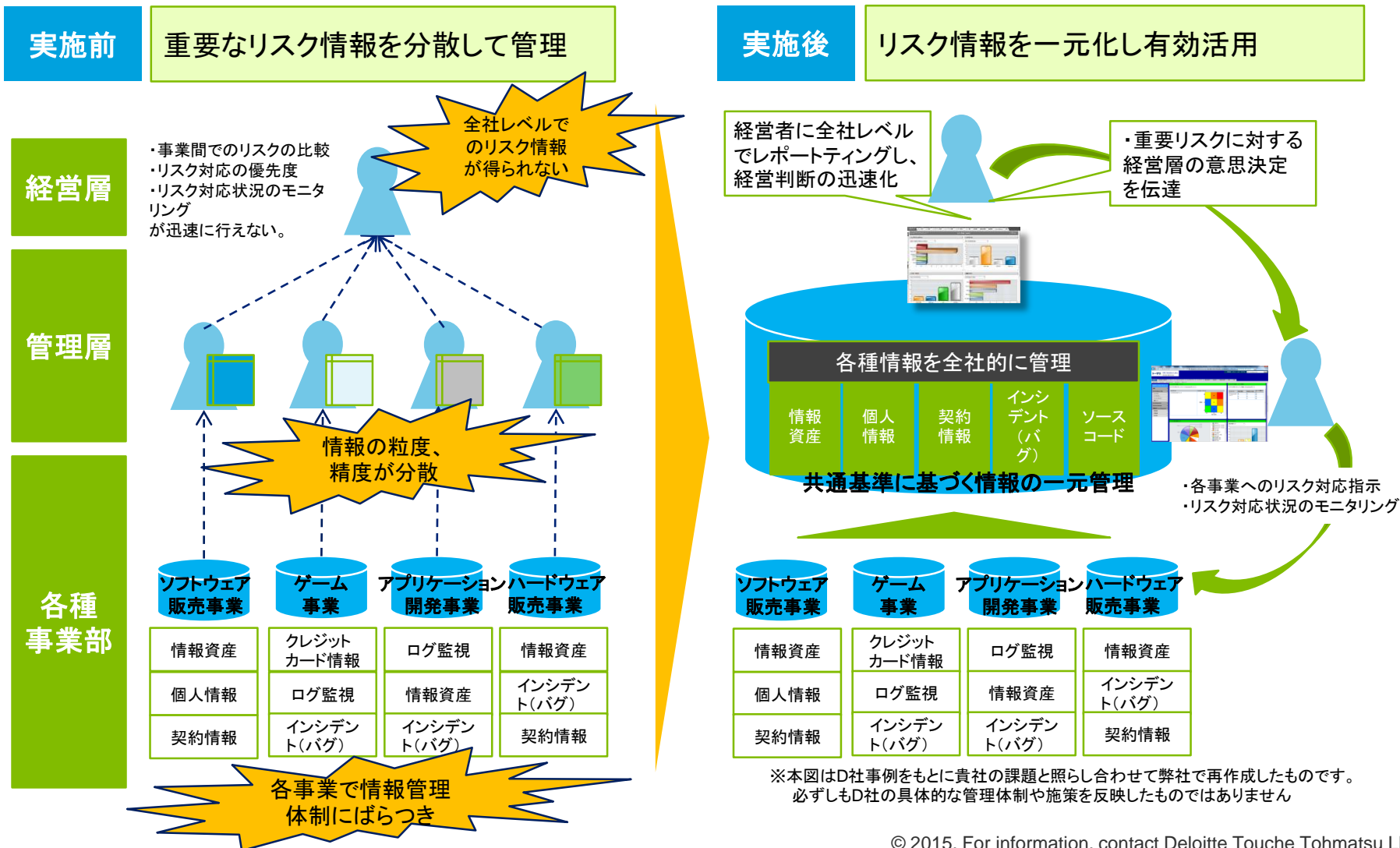
1. 複数のセキュリティ部門で別々の情報セキュリティ基準に基づいて対応を行っていたものを全社的に統一することによって、今まで非効率であったリスク対応活動を効率的に実施することが可能になった。
2. 多事業でのリスク情報を集約するITインフラを整備することによって、各事業でのリスク情報を迅速に把握し、経営者へのレポートが可能になったことで、影響度の高いリスクへの対応速度を加速化させた。

貴社の検討で参考にさせていただきたいポイント

情報管理：各種基準（セキュリティ基準、等）を全社レベルで統一することによって、リスク対応レベルの均一化と高度化が可能。
情報活用：全社共通のITインフラを整備することによって、経営者が求める情報（リスク情報、等）を迅速に収集・活用することが可能。

グローバル情報・通信業D社 ～統合イメージ～

事業毎に分散していた各種情報の一元管理の実施



Deloitte.

デロイトトーマツ

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュトーマツリミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社、税理士法人トーマツおよびDT弁護士法人を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー等を提供しています。また、国内約40都市に約8,500名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約220,000名を超える人材は、“making an impact that matters”を自らの使命としています。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイトトウシュトーマツリミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTLおよびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

有限責任監査法人トーマツ 東京事務所
エンタープライズ リスク サービスは、
2006年2月8日、監査法人として初めて
情報セキュリティマネジメントの国際
規格であるISO/IEC27001の認証を
取得しました。
2009年4月1日には、デロイトトーマツ
リスク サービス株式会社をこの認証
範囲に含めております。

有限責任監査法人トーマツ 東京
事務所におけるBCP/BCMサービス
提供部門およびデロイトトーマツ
リスクサービス株式会社は、
2011年3月11日に事業継続
マネジメントシステムの規格である
BS25999-2:2007の認証を取得し、
2013年2月19日に国際規格
であるISO22301:2012の認証を
取得しました。



IS 501214 / ISO (JIS Q) 27001



BCMS 568132 / ISO 22301